

第 13 章 制度設計の変更が必要な社会保障制度

1. 社会保障制度の重要性とそれに対する根強い不安感

(1) 不景気の一因にも

1997 年以降 かつてない不況

原因 消費税率の引き上げ
タイや韓国を中心としたアジアの通貨危機
山一証券の経営破綻に代表される金融システム不安

2. 見直しが必要な年金制度

(1) 空洞化が問題に

年金制度 退職後の所得を保障するもの
年金の空洞化 ()

(2) 賦課方式と積み立て方式

積み立て方式 : 「 」制度
賦課方式 : 「 」制度

(3) 年金の仕組み

対象
国民年金 (= 基礎年金) ()
厚生年金 ()
共済年金 ()

(4) 保険料の計算

国民年金 定額 毎月約 () 円
厚生年金 ボーナスを含めた総報酬の一定比率 約 () %

(5) 給付額の計算

国民年金の年金支給額(年額) =
 $79万4500円 \times \frac{\text{保険料を支払った月数}}{(40年 \times 12ヶ月)}$

報酬比例部分の年金支給額(年額) =
 $\text{平均標準報酬額} \times 5.481 / 1000 \times \text{被保険者年数} \times 12ヶ月$

(6) 公的年金改革へのシナリオ

年金支給額上昇率 = 1人あたり賃金上昇率 - 労働人口減少率 - 平均余命の伸び

マクロ経済スライド方式 ()

(7) 抜本的な改革に至らず

抜本的な改革は積立方式を基本にした制度に改革する必要がある
自分で積み立てた金額なので「払った分をもらえない」という不安はなくなる

高齢者や高齢者予備軍に対して急な制度変更は困難
「二重の負担」問題 ()

(8) 注目されるスウェーデン方式

年金は個人ごとに記録されるため、拠出と給付の関係が明確
「概念上の拠出立て」

3. 抜本的改革が必要な医療保険制度

(1) 驚異的な増大スピード

医療費の驚異的な増加の原因
・() やそれに伴う () の変化
・()

(2) 医療保険制度は厳しい状況

2002年 政府管掌健康保険 組合管掌健康保険 国民健康保険
ともに赤字

(3) 医療保険制度改革

需要面 保険料の自己負担の引き上げ
供給面 包括払い制度の取り入れ
()
高齢者が属する保険制度と医療費払いをリンクさせる制度改革案

4 . 介護保険制度をめぐる問題点

(1) 2000 年 4 月に介護保険スタート

核家族化による介護の問題
「老老介護」

社会的入院

(2) 介護保険の仕組み

保険料を払う国民 ()
要支援 要介護 (1 ~ 6)

(3) 介護保険導入後も問題は多い

サービスの供給量が不足
介護保険の使い方の問題

キーワード

年金 年金の空洞化 医療費の増大 介護保険